

「北区子ども会ドッチビー大会」ルール（仮）

【チームについて】

- ・ 監督1名とし、選手は、小学生で2名以上13名以内を登録する。
- ・ 同時に出場できる選手は10名以内とする。（一方のチームが9名以下でも人数調整はしない）
- ・ 1つの学区から複数チームが参加してもよい。
- ・ 1人で複数のチームを掛け持ちすることはできない。
- ・ セット内の選手交代は不可とする。（セット間は可）
- ・ 赤白帽子、ユニフォーム、ビブスなどチームで統一する。
- ・ 次の試合に出場するチームは前の試合中に待機場所に集合すること。
- ・ エントリーメンバーの変更は6月16日（月）まで受付する。以降の変更は認めない

【試合の進め方について】

参加チームによるトーナメント戦を行う。

- ① 組み合わせについては参加チーム数を勘案し、どのチームも最低限2試合はできるように主催者が決定する
- ② 1試合5分×2セットとする。
- ③ 勝敗について

- ・ 各セット終了時の内野の人数を得点とし、2セット終了時の合計点で勝敗を決する。

例) 第1セット Aチーム内野6人：Bチーム内野7人

第2セット Aチーム内野5人：Bチーム内野3人

合計 Aチーム 11点：Bチーム 10点

Aチームの勝利

- ・ 同点の場合、各チーム代表選手5人によるじゃんけん。勝者の多いチームの勝利とする。

じゃんけんは次の試合の準備のため、コート外で行う。

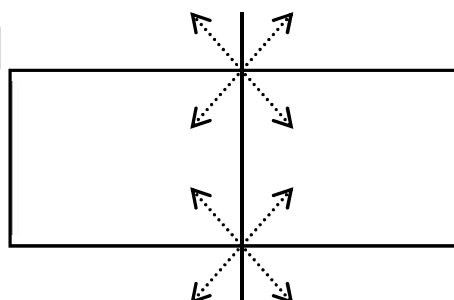
- ④ ゲームの開始方法

両チームの代表選手が第1セット開始前にジャンケンし、勝者がディスクかコートを決定する。第2セットはコート・ディスクともに入れ替える。第2セット開始前の選手交代は可とする。

<ルールについて>

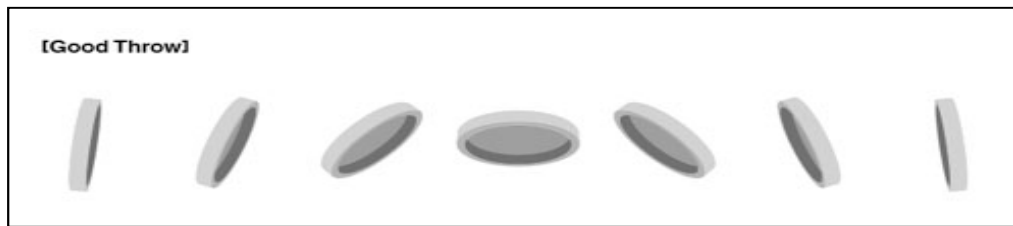
- ① コートサイズはたて9m、よこ18m、中央9mにセンターライン(試合会場水色のライン)
- ② 大会で使用するディスクは270サイズとする。
- ③ 整列・人数確認後、ゲーム開始(ゲームの開始方法参照)
- ④ 内野、外野共に1人以上配置する。
- ⑤ 外野は、たて・よこのどちらの方向からでもディスクを投げることができる。
(外野同士のパスは、必ず2本のライン上を通過しないとファウル)
- ⑥ 外野は、相手の内野を当てなければ、自分の内野にもどることはできない。
- ⑦ 相手の内野にディスクを当てた外野は、すぐに内野へもどらなければ、後からもどることはできない。ただし、内野にもどりたくない場合や外野がいなくなってしまう場合は、もどらない。
- ⑧ 一度、地面についたディスクは、当たってもセーフ。
- ⑨ ディスクに当たっても、そのディスクが地面につく前に味方がキャッチした場合はセーフ。
- ⑩ 相手チームが投げたディスクに、2人以上のプレーヤーがノーバウンドで連続して当たった場合、当たった全員がアウト。
- ⑪ ファウルとなった場合、ディスクの所有権は、相手チームに移る。
- ⑫ ラインを踏んだり、跨いだりして、ディスクを投げたり、キャッチしたりした場合は、ファウルとなる。
(ディスクを投げた後、勢いで相手コートに入った場合も同じ)。
- ⑬ ディスクをキャッチまたは拾った人が自らスローせず味方に渡した場合は、ファウルとなる。
(ディスクの取り合いもファウル)
- ⑭ ディスクをもった選手は速やかに投げなくてはならない(5秒ルール)。
- ⑮ 明らかに相手が取れないパスを連続して行わない。(遅延行為)
- ⑯ ファウル等でディスクが相手に渡る場合は、ライン上にディスクを置き相手に渡す。
- ⑰ からだのどの部分にディスクが当たっても、アウトとなる。(顔・髪の毛・服も含む)
- ⑱ 内野でアウトになった人は、故意に(主審が判断)ディスクを触るとファウル。
- ⑲ ディスクがライン上で止まった場合は、最後にディスクにさわったチームの相手チームのディスクとなる。(ライン上で動いている場合、静止前にディスクにさわるとファウルになります。)
- ⑳ 試合中の内外野の移動はセンターラインとサイドラインの交わるところから行う。(下図参照)
- ㉑ 試合が終了したら、速やかに外野はその場に座り、内野はセンターラインで向かい合い、整列する。
- ㉒ 内野の人数が多いチームを勝ちとする。ただし、途中で内野が0人になったらそのチームは負けとなる。
- ㉓ 最終的な判定は審判が行う。審判の判定に従うこと

<内外野移動ポイント図>

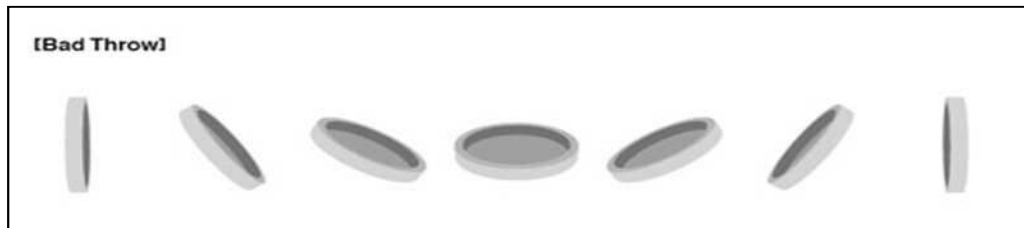


＜投法（スロー）について＞ ※基本的に投げたディスクがウラになってはいけない。

◎ ディスクのウラ面が上を向いていない状態の例(グッドスロー)



× ディスクのウラ面が上を向いている状態の例(バッドスロー) またて
真縦はバッドスロー。



- ・ バックハンドスロー、フォアハンドスローのみ認められる。

※上投げスロー及び正常でないスローはすべてバッドスロー。

ただし、投げ方にかかわらずシュートスロー（相手内野に対する攻撃を意図したスロー）においては、ディスクのウラ面が上を向いた状態のスローはファウルになる。

※ウラ面が上を向いた状態で投げられたディスクが相手チーム選手に当たってもアウトにならない。

＜注意事項＞

- ・ 試合会場は土足禁止です。室内シューズをご用意ください。（かかとがない靴などすぐ脱げてしまう履物や裸足は危険なため、参加を取りやめていただきます）
- ・ 試合会場（2 階）は飲食禁止です、ただし、試合会場の一部（マットが敷いてあるところ）では熱中症予防のために水分補給が可能です。観客席（3 階）は飲食可能です。
- ・ 試合会場は監督（1 名）及び選手のみ入場可能です。
- ・ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ・ 会場敷地内での喫煙（電子タバコ含む）飲酒はご遠慮ください。
- ・ 会場は有料駐車場が、約 140 台分ありますが、他の一般利用の方もみえるため、子ども会の占有ではありません。ご注意ください。
- ・ ケガをする恐れがありますので、保険証と子ども医療証のコピーを各自持参してください。